TOEX

施主様用

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

自然浴家族 ジーマ

もくじ

1.安全のために必ず守ってください……1
2.各部の名称……5
3.使用方法……6
　3-1 落とし棒の操作方法……6
　3-2 折戸パネルの開閉方法……7
　3-3 折戸パネルの移動方法……8
　3-4 錠の操作方法……8
　3-5 製品のご注意とお願い……9
4.お手入れについて……10
5.修理を依頼する前に……14
6.修理……14
7.別売り品……14

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UE077_200807A

1　安全のために必ず守ってください

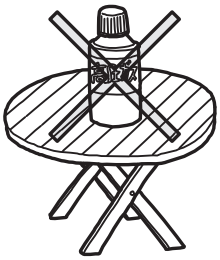
⚠警告

●製品内（屋根・パネルで囲んだ内部）で石油暖房機を使用しないでください。排気ガスによる中毒のおそれがあります。

⚠警告

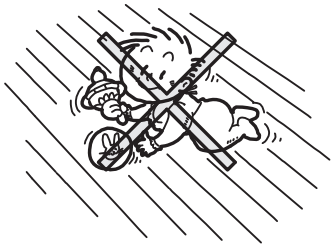
●自然浴家族　ジーマの折戸パネルおよびガラスフィックスは3mmフロートガラスを使用しておりますので、衝撃などを与えないでください。破損すると重大なケガのおそれがあります。

⚠注意



●日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可燃性製品は置かないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

⚠注意

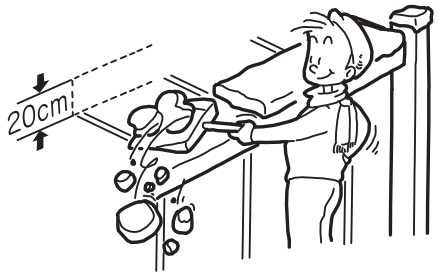


●乳幼児を1人で遊ばせないでください。日中、日差しが強いとき等、折戸パネルを閉じるとパネル内の温度が上がって危険です。また、木部のササクレや下レールのつぎ目などでケガをするおそれがあります。

⚠注意

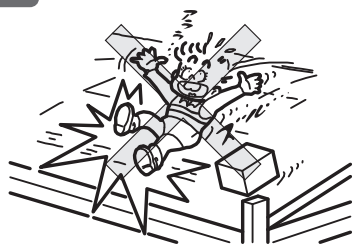
●デッキの上では、必ず履き物を履いて利用してください。裸足は大変危険です。日中、日差しが強いときに裸足で歩くとやけどをするおそれがあります。

⚠注 意



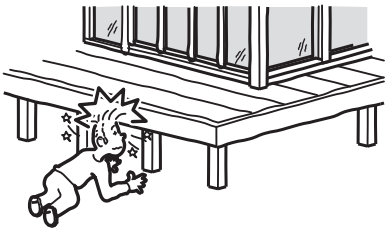
●積雪時は、柱付近のパネルから出入りし、雪おろしをしてください。積雪量により、開口中央部のパネル開閉がしにくくなる場合があります
●屋根材の上に積雪が20cmを超える前に雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さで破損してケガをするおそれがあります。
・積雪量は、積雪1cmあたり3kg/m²として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。
●積雪地仕様の場合は積雪が50cmを超える前に雪おろしをしてください。

⚠注 意



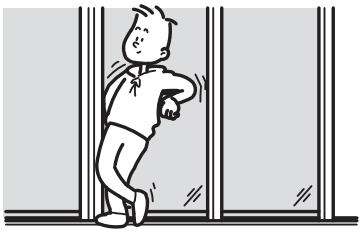
●屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

⚠注 意



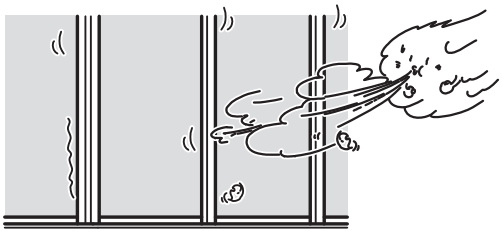
●床下に入らないでください。突起物でケガをするおそれがあります。

⚠注 意



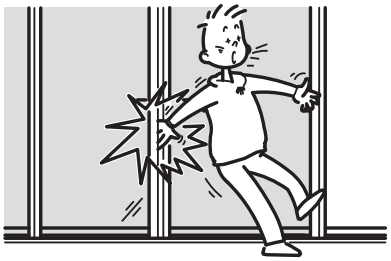
●折戸パネルやフィックスパネルに寄りかかったりしないでください。
破損してケガをするおそれがあります。

⚠注 意



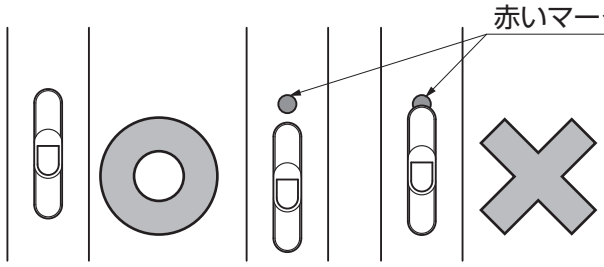
●エクシオールタイプの場合、台風など強風が吹くときは、折戸パネルを必ず全閉にしてロックしてください。折戸パネルが破損したり、屋根材が飛んでケガをするおそれがあります。

⚠注 意



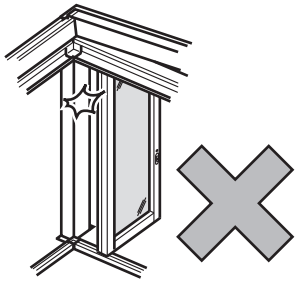
●折戸パネルを開閉しているとき、折戸パネルとの間にはさまれないように注意してください。

⚠注 意



●折戸パネルを動かすときは、取っ手を上げた状態（赤い表示が見えない状態）で操作してください。取っ手を下げた状態で操作すると折戸パネルが破損し、ケガをするおそれがあります。
●折戸パネルの落し棒は、上下連動します。
●コーナー框の落し棒は、上下別での操作になります。

⚠注 意



●折戸パネルを移動するときは、180度にのばした状態で操作してください。折戸パネルをたたんだ状態で移動すると柱などに当たって破損し、ケガをするおそれがあります。

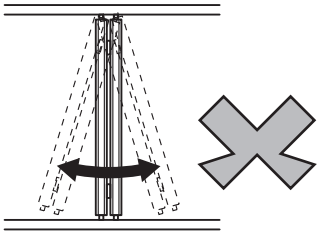
⚠注 意

●折戸パネルを移動したり、開閉するときは、手荒い（手早い）操作をさけ、必ず両手で行なってください。折戸パネルが破損しケガをするおそれがあります。

⚠注 意

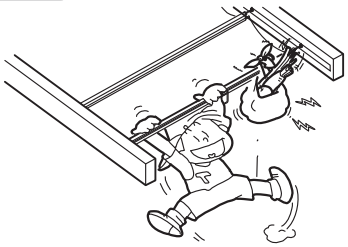
●折戸パネルが動かない下記のような状態で無理に折戸パネルを開閉しようとしたり、強い衝撃を与えないでください。パネルが破損するおそれがあります。
・落し棒が落ちている時
・積雪時
・凍結時

⚠注 意



●折戸パネルをたたんだ状態で傾けないでください。
折戸パネルが破損しケガをするおそれがあります。

⚠注 意

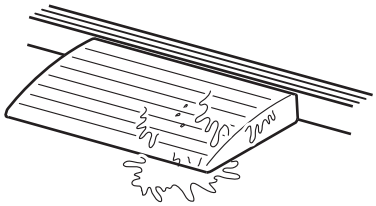


●内部日除けに物をぶらさげたり、ぶらさがったりしないでください。落下してケガをするおそれがあります。

⚠注 意

●パネルスクリーンの枠に寄りかかったり、物をぶら下げないでください。
パネルスクリーンが破損してケガをするおそれがあります。

⚠注 意



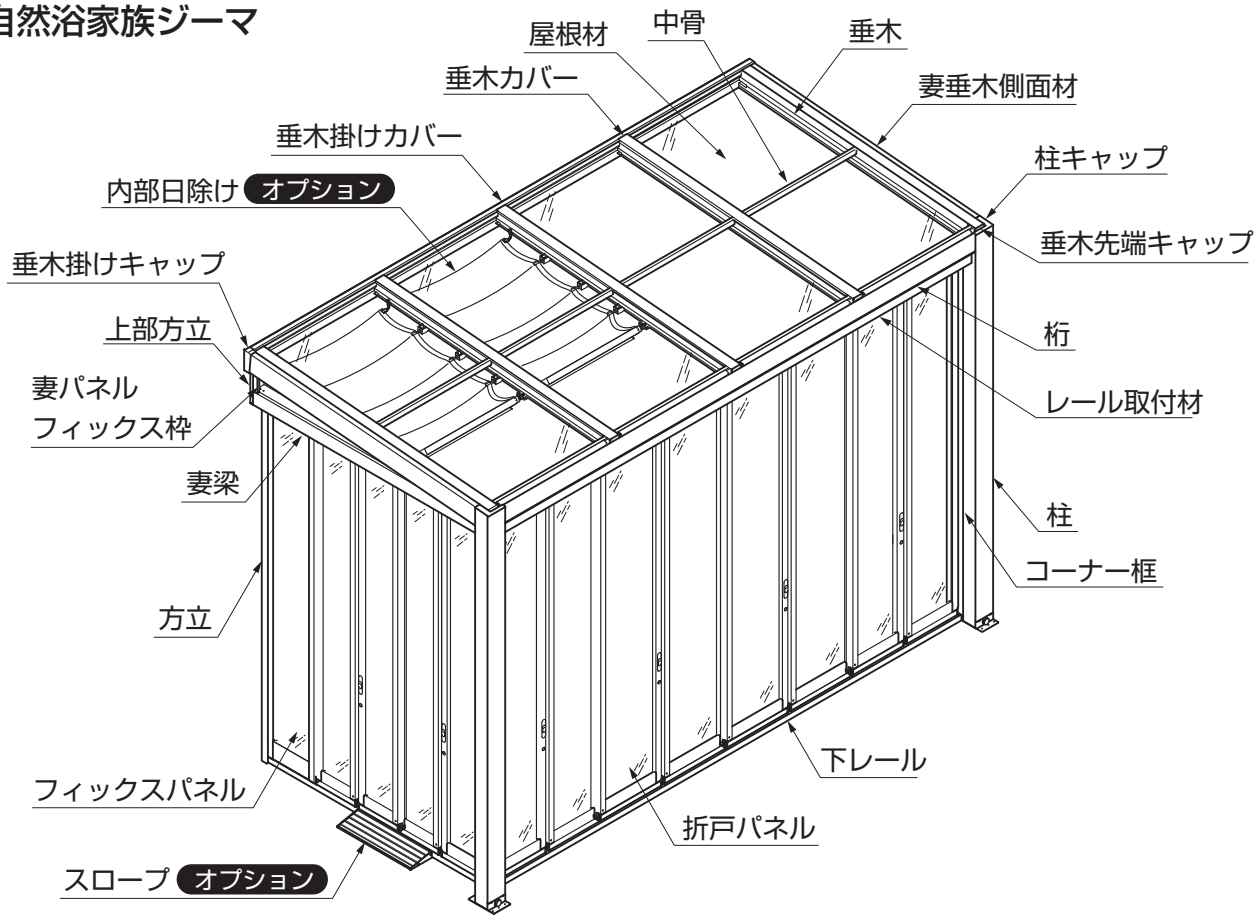
●濡れたスロープ上はすべりやすいので注意してください。転倒などでケガをするおそれがあります。

お願い

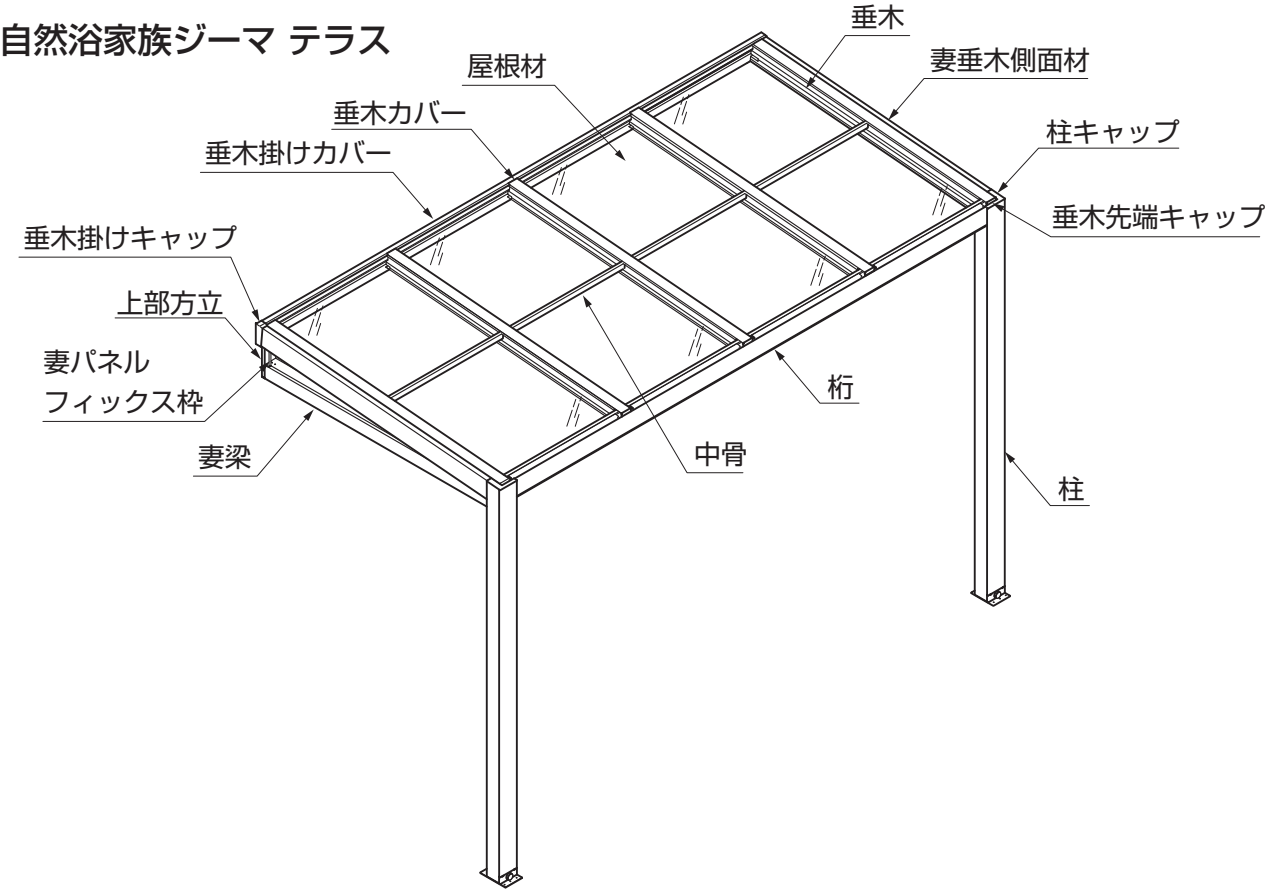
●エクシオールの中に入れた電気製品やソファー等は、日当たりの良い場所では「日焼け」により、色あせ等を起こすことがありますので、注意してください。
●エクシオールは家屋のような水密気密性能はありません。また、結露水が落水することもありますので、エクシオール内で使用するファニチャー・電気製品は性能を確認したうえで使用してください。
●下レールをけとばしたり、踏みつけたりしないでください。変形すると、折戸パネル開閉ができなくなります。
●雨が降っている時は、折戸パネルを閉めてください。雨の日に折戸パネルを折りたたんだ状態のまま放置すると、折戸パネル内部に水がたまり、作動不良の原因になります。

2　各部の名称

（1）自然浴家族ジーマ



（2）自然浴家族ジーマ テラス



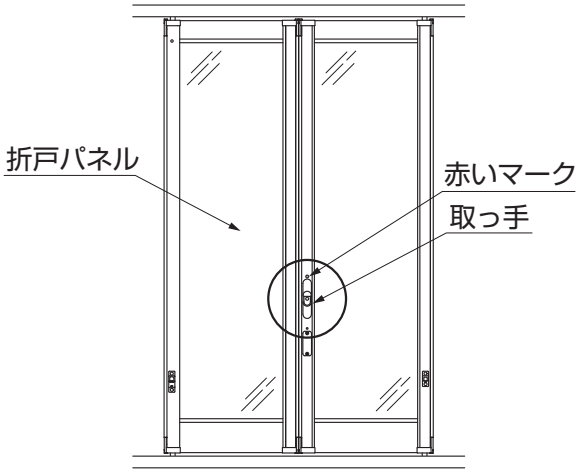
3　使用方法

お願い

●各折戸パネル、コーナー框を開けたり、移動する前に必ず落とし棒を解除してください。

3 - 1　落とし棒の操作方法

（1）落とし棒の解除方法



補 足

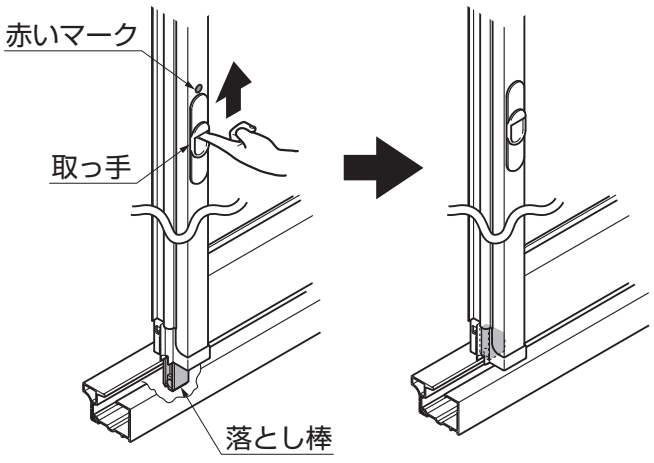
●赤いマークが見えないときは、落し棒が解除されています。

折戸パネルの場合

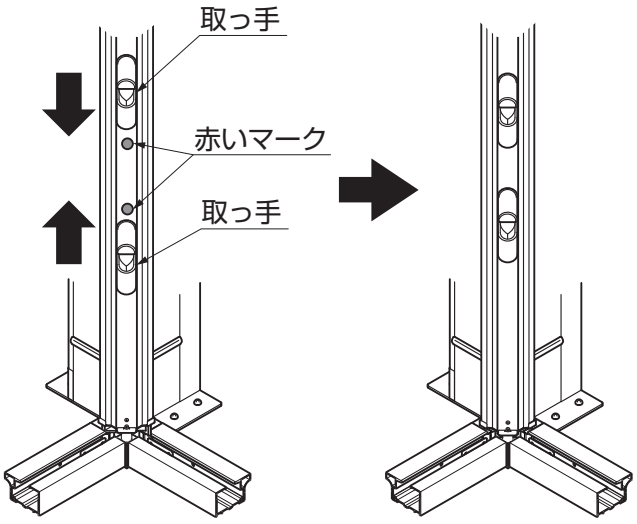
①折戸パネルの取っ手を動かなくなる位置まで上げます。

コーナー框の場合

①上側の取っ手を動かなくなるまで下げ、下側の取っ手を動かなくなるまで上げてください。



折戸パネルの場合



コーナー框の場合

（2）落とし棒の固定方法

補 足

●赤いマークが見えるときは、落し棒がロックされています。

折戸パネルの場合

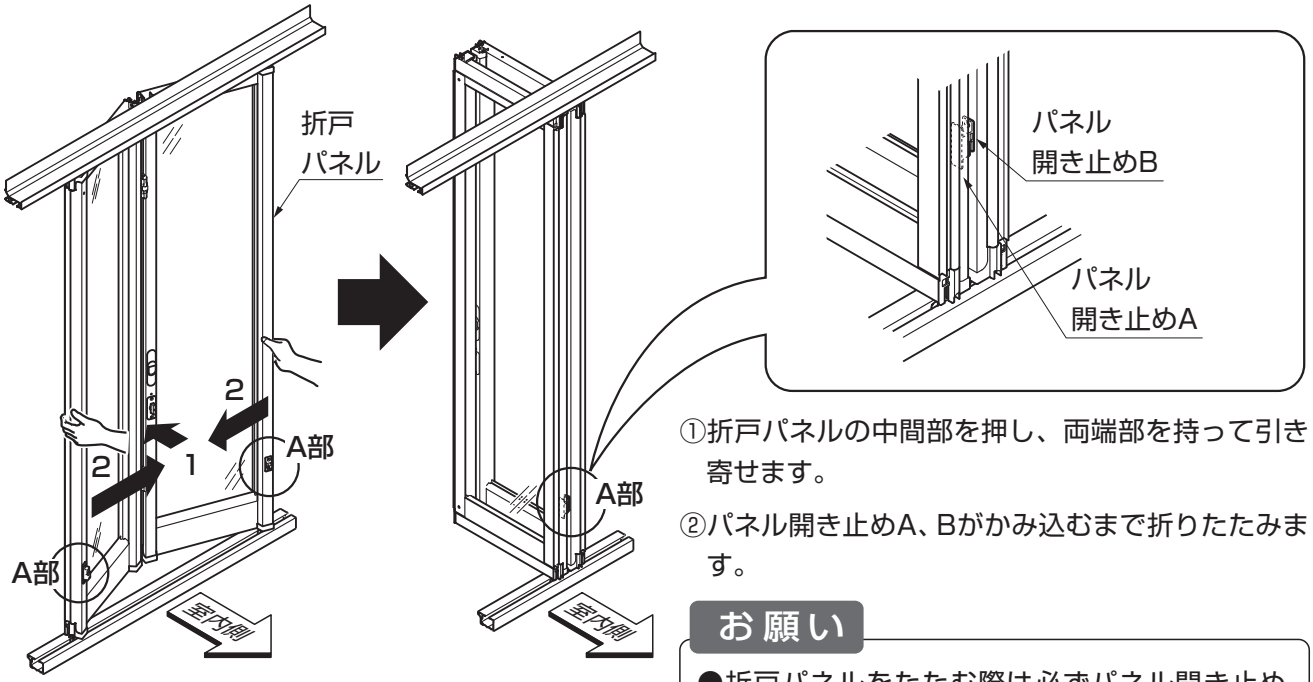
①折戸パネルの中央部の取っ手を動かなくなる位置まで下げます。

コーナー框の場合

①上側の取っ手を動かなくなるまで上げ、下側の取っ手を動かなくなるまで下げてください。

3-2 折戸パネルの開閉方法

（1）折戸パネルのたたみ方



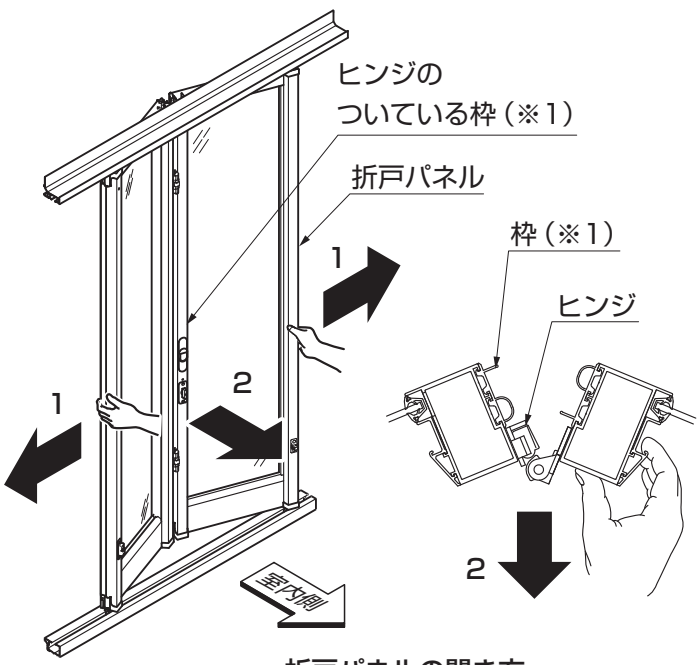
①折戸パネルの中間部を押し、両端部を持って引き寄せます。

②パネル開き止めA、Bがかみ込むまで折りたたみます。

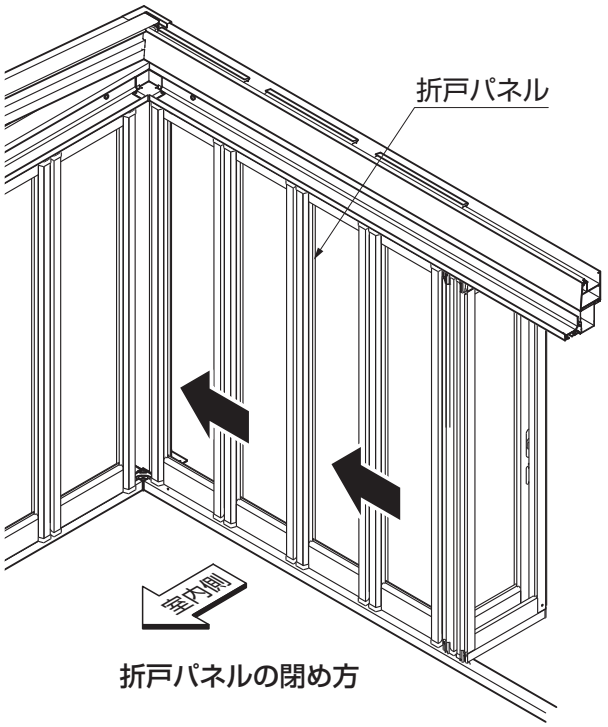
お願い

●折戸パネルをたたむ際は必ずパネル開き止めA、Bどうしをかみ込ませてください。

（2）折戸パネルの開閉方法



折戸パネルの開き方



折戸パネルの閉め方

折戸パネル開き方

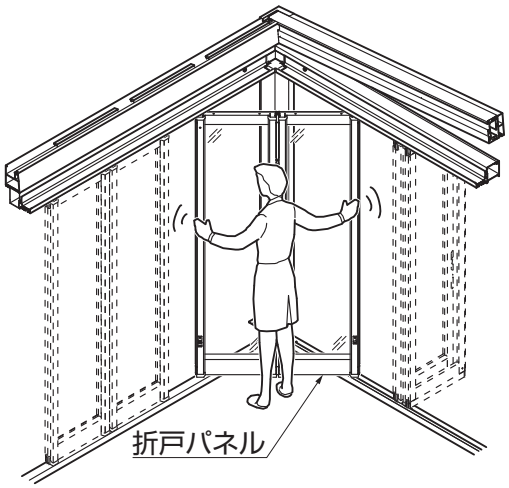
①折戸パネルの両端を持って左右に開きます。

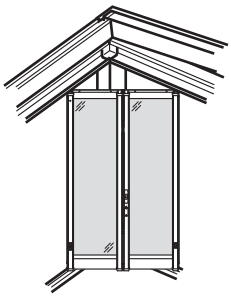
②折戸パネルのヒンジがついている枠のガラス側を持って引き寄せます。（※1）

折戸パネル閉め方

①折戸パネルは端の折戸パネルから順番に寄せながら閉めてください。

3 - 3 折戸パネルの移動方法



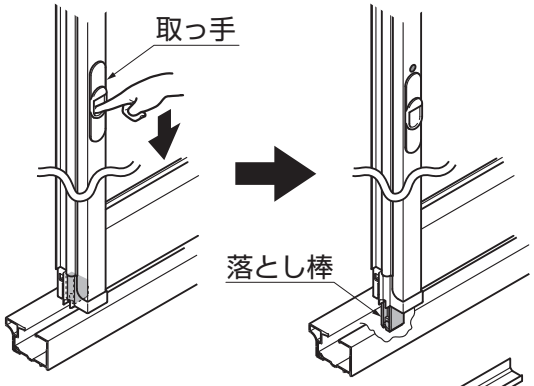


①折戸パネルを開いた状態で、両端を持ってスライド移動させます。

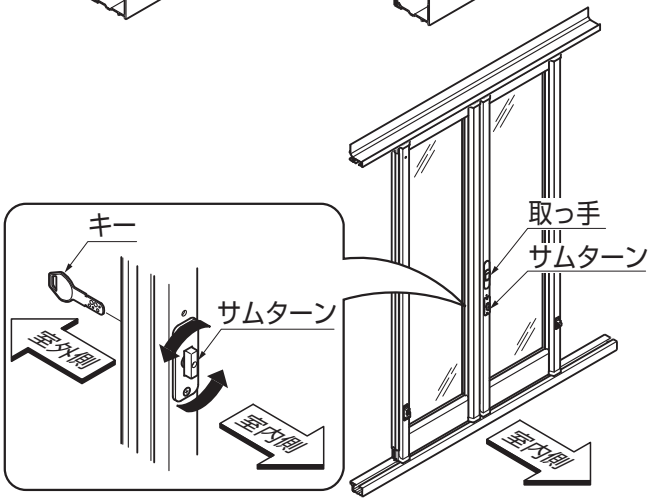
⚠注 意

- ●折戸パネルを移動するときは、180度にのばした状態で操作してください。折戸パネルをたたんだ状態で移動すると柱などに当たって破損し、ケガをするおそれがあります。
- ●折戸パネルを移動したり、開閉するときは、手荒い（手早い）操作をさけ、必ず両手で行なってください。折戸パネルが破損しケガをするおそれがあります。

3 - 4 錠の操作方法



①取っ手を下げて、落とし棒を下げます。



②室内側の取っ手下に付いているサムターンを右に90˚回して施錠します。室外側からは、キーを左に90˚回して施錠します。キーは差込んだ状態に戻せば抜き取れます。

③開錠は②と逆の手順でおこないます。

3-5 製品のご注意とお願い

⚠注 意

●製品の分解や改造は絶対にしないでください。製品の性能を低下させるおそれがあります。
●錠は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことができなくなります。
●パネルの近くに物を吊さないでください。強風時および開閉時にパネルに当たり、破損の原因になります。
●雪下ろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、キズが付く原因になります。プラスチック製のスコップ等で静かに行なってください。
●デッキ上で暖房器具、バーベキューコンロを使用しないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。
●パネルクリーン、内部日除けの近くで火を燃やしたり、加熱しないでください。パネルスクリーンや内部日除けが溶けたり変形するおそれがあります。

お願い

●錠穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。スムーズに動かなくなったら、シリンダー専用潤滑剤を錠穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
●製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店にご相談ください。
●弊社指定の付属品以外は取付けないでください。
●ボルト、ナット、ネジ等は絶対にゆるめないでください。
●小鍵はメーカー純正のものを使用してください。
●人工木材の場合は床板一枚に常時掛かる重量が10Kgを超えるものを置かないでください。
●地域・気候・使用状況などによっては、屋根材やパネルに結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファー等、濡れては困る物を置かないでください。
●デッキ上に木製家具等を長期間置くと色褪せ、反りが生じることがありますのでご注意ください。
●折戸パネルを移動したり開閉するときは、必ず両手で行なってください。
●手荒い（手早い）操作をしないでください。
●折戸パネルは広げた状態で動かしてください。

補 足

●パネルスクリーンの生地の材質については、P.12の表4-1を参照してください。
●パネルスクリーンは素材の特性上、経年変化による色あせが発生します。

4　お手入れについて

（1）折戸パネル、フィックスパネルなどの清掃

お願い

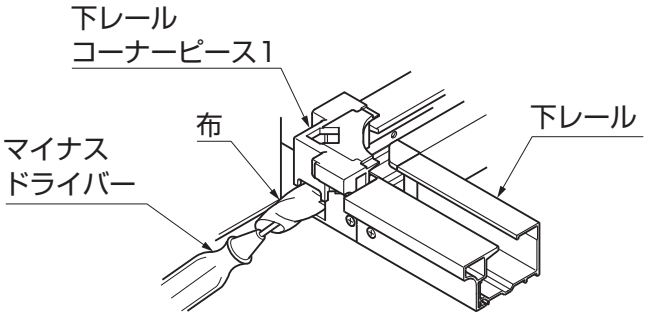
●折戸パネル（ガラス）の清掃
・市販のガラスクリーナーを使用して、柔らかい布などで拭き取ってください。
●フィックスパネル（ポリカーボネート）の清掃
・お手入れのときはキズ防止のため、水に濡らした柔らかい布などで拭き取ってください。
・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。

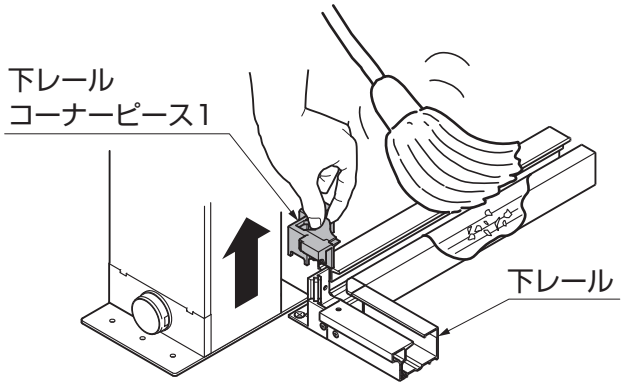
補足

●ポリカーボネートの擦れキズについて
・ポリカーボネートはとても擦れキズのつきやすい材質です。擦れキズを防ぐために、市販のポリカーボネート用のコーティング剤を使用することをおすすめします。ポリカーボネート表面を保護、光沢保持することができます。また、既についてしまった擦れキズをある程度目立たなくすることができます。

①年に2～3回水洗いをして拭き取ってください。
・汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
・汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭き取ってください。

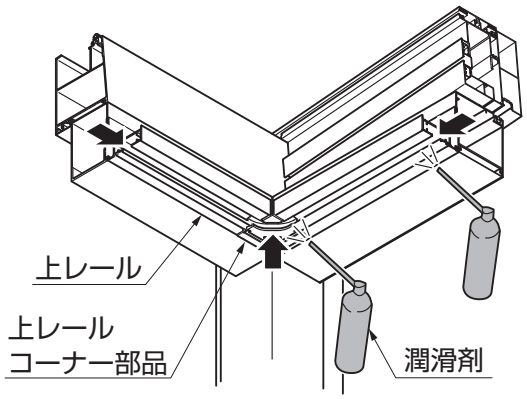
（2）下レール溝内の清掃





①下レールの溝内にゴミ、小石などがつまって折戸パネルがスムーズに動かなくならないよう、定期的に清掃してください。
・下レールコーナーピース1と下レールコーナーピース2のすき間に布をまいたマイナスドライバーなどを差込み、下レールコーナーピース1を取外してください。
・レールコーナー部にゴミを掃き集めて、掃き出してください。

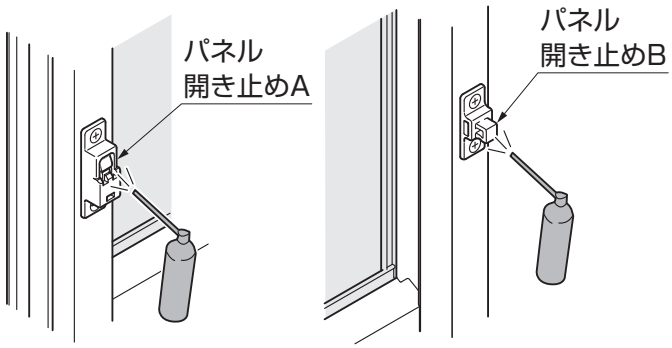
（3）上レール、上レールコーナー部品のお手入れ



①折戸パネルの開閉がスムーズでなくなったときは、市販のスプレー式シリコーン系潤滑剤を、各箇所（矢印部）に2～3秒吹き付けます。

補 足

●必ずシリコーン系潤滑剤をご使用ください。
シリコーン系以外の潤滑剤を吹き付けるとローラーの割れの原因になります。

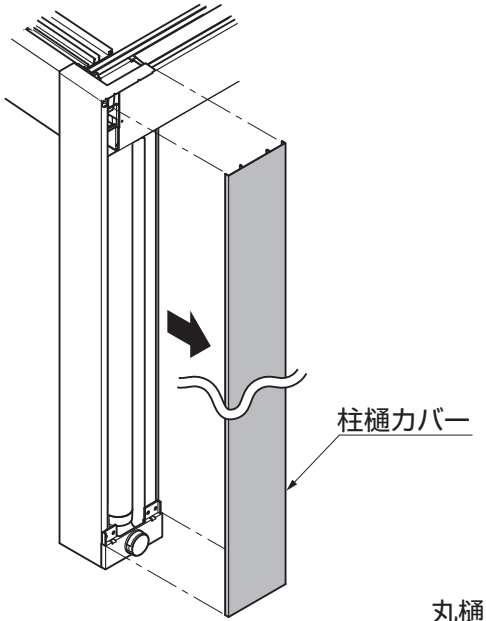


②折戸パネルを折りたたんだときに、パネル開き止めA、Bの接合部分がうまく噛み合ない場合は、シリコーン系潤滑剤を吹き付けてください。

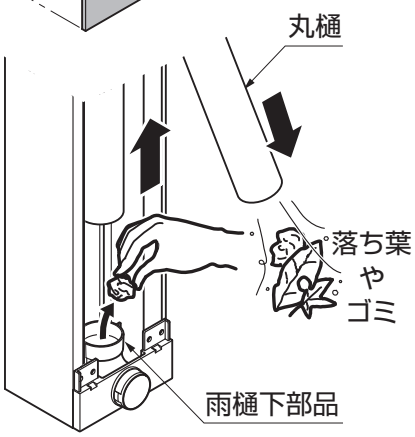
（4）雨樋の清掃

お願い

●雨樋の中に枯葉、ゴミなどがつまって雨水がたまってしまう場合は、定期的に掃除してください。



①柱樋カバーを取外します。



②丸樋を取外します。
③丸樋および雨樋下部品内にたまった落ち葉やゴミを取除いてください。
④掃除後は取外した部品を元の位置に組付けます。

（5）パネルスクリーン　汚れの取り方

①スクリーン生地は種類によって洗えるものと洗えないものがあります。表を確認してください。
　スクリーン名称は、パネルスクリーン本体の「通し棒」のシール表示で確認できます。

表4-1　生地一覧

名称	生地シリーズ名	布地品番・色名	材質	ウォッシャブル	防炎	消臭
スクリーンA	コルト	TR7008 モスグレー	ポリエステル100%	○	○	－
スクリーンB	コルト	TR7019 ライトグレー	ポリエステル100%	○	○	－
スクリーンC	セレト	TR7073 ネーブルオレンジ	ポリエステル100%	○	○	○
スクリーンD	セレト	TR7076 ココア	ポリエステル100%	○	○	○
スクリーンE	セレト	TR7079 ネイビーブルー	ポリエステル100%	○	○	○
スクリーンF	セレト	TR7083 ペールグリーン	ポリエステル100%	○	○	○
スクリーンG	ナチュラル	TR7125 くるみ	ポリエステル100%	○	○	－
スクリーンH	ナチュラル	TR7136 キナリボーダー	綿78% アクリル22%	－	○	－
スクリーンI	コトネ	TR7141 木枯茶	タテ：ポリエステル100% ヨコ：沙織糸76% ポリエステル24%	－	○	－
スクリーンJ	アンティーク	TR7130 茶褐	ポリエステル100%	－	○	－

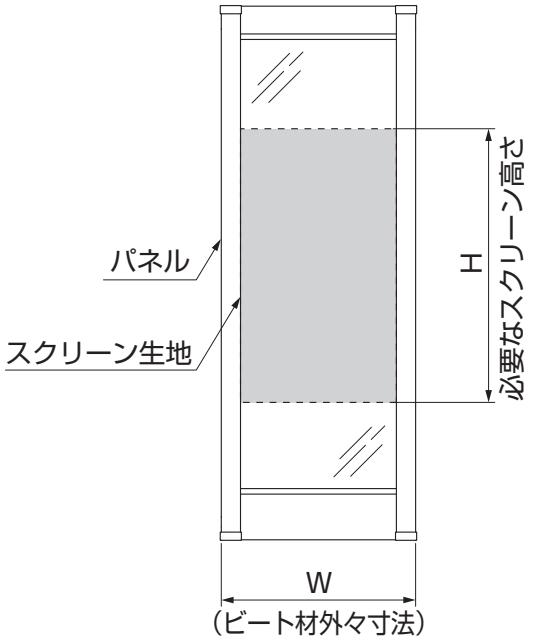
②ウォッシャブル表示の生地は下にしたがって洗濯ができます。

表4-2　洗濯記号

	洗い方（水洗い）	塩素漂白の可否	アイロンのかけ方	ドライクリーニング	絞り方	干し方
スクリーンを取外して、ご家庭の洗濯機で手軽に洗えるスクリーン。脱水後、アイロンをかけるときれいに仕上がります。	液温は30℃を限度とし、洗濯機の弱水流または弱い手洗いがよい。	塩素系漂白剤による漂白はできない。	アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度（140℃～160℃）までで、あて布をしなければならない。	ドライクリーニングはできない。	手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は、短時間で絞るのがよい。	日陰のつり干しがよい。

③ウォッシャブル以外の生地はハタキやハンドモップなどでホコリを落としてください。

（6）スクリーン生地の制作



補 足

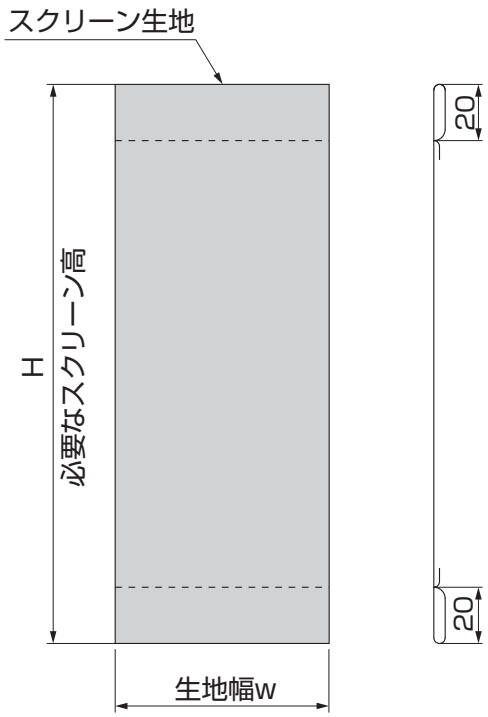
●お好みの生地でスクリーン生地を作れます。

①必要なスクリーン高さHを決めます。

表4-3

	W	生地幅w
パネル（1）	455mm	345mm
パネル（2）	396mm	285mm
パネル（3）	335mm	225mm

②パネルの幅を測り、左表より生地幅を確認します。



③布の上下に20mmの大きさの輪ができるよう縫います。

5　修理を依頼する前に

●故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点　検	処　置
折戸パネルがスムーズに開閉しない	下レールの溝内にゴミや小石などがありませんか	下レール溝内を清掃してください（「4　お手入れについて」参照）
	上ローラー・折戸パネルの滑りが悪くありませんか	上ローラー・折戸パネルに潤滑剤を吹付けてください（「4　お手入れについて」参照）
	積雪量が20cmを超えていませんか（積雪地仕様の場合は50cm）	雪下ろしをしてください（「1　安全のために必ず守ってください」参照）
桁先から雨水が垂れる	雨樋が枯葉などでつまっていませんか	雨樋を清掃してください（「4　お手入れについて」参照）
ボトム材が下りない折戸パネルがある	折戸パネル、コーナー框の落し棒がしっかりおりてますか	下りていない折戸パネルを再度開け閉めしてください。

6　修 理

●折戸パネルおよびガラスフィックスのガラスが破損した際は、手などを触れないようにし、すみやかにお買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、東洋エクステリア「お客様相談室」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご　氏　名	
製　品　名		ご　住　所	
施　工　日	年　月　日	電 話 番 号	
施 工 店 名		そ　の　他	

7　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

・内部日除け
・竿掛けセットS
・カーテンレール
・可動竿掛け
・収納式竿掛け
・クリーンハンガー
　着脱式物干し用ハンガーとしてご利用いただけます。
・補修塗料（アルミ形材用）
　あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
・木材保護塗料

自然浴家族 ジーマ　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し木材部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　印 電話　（　）

東洋エクステリア株式会社
〒160-0022　東京都新宿区新宿1-4-12　TEL(03)3341-5051(代)

1. **保証者**
   東洋エクステリア株式会社
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品
4. **保証内容**
   取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
6. **免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
   ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
   ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
   ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
   ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
   ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

——お客様相談室——
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UE077

JZZ616604A
200807A_1039
200812B_1039